

様式第4号のトの2 (第4条、第5条関係)

積載式移動タンク貯蔵所 (移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した危険物の運送に関する規定に定める基準に適合するもの) 構造設備明細書

車名及び型式		(1)		
製造事業所名		(2)		
(3)	危険物	類別		
		品名		
		化学名		
		比重		
移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した危険物の運送に関する規程に定める基準に適合していることを承認した国名 (機関名) 及び承認番号		国名 (機関名)	(4)	
		承認番号		
(5)	緊結装置	緊結金具	有 ・ 無	
		Uボルト	材質記号	
			引張り強さ	N/mm <sup>2</sup>
			直径、本数	mm ・ 本
(6)	消火器	薬剤の種類		
		薬剤量	kg kg	
		個数	個 個	
備考	(7)			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【記入要領】

項目	記入要領
(1) 車名及び型式	車両製造メーカー名・車検証に記載されている型式を記入します。
(2) 製造事業所	車両を用いて、タンク等をぎ装して移動タンク貯蔵所を製造した事業所名を記入します。 (タンクの製造メーカーではありません。)
(3) 危険物	積載式移動タンク貯蔵所に貯蔵が予定されるすべての危険物を記入します。 記入しきれない場合は、別紙に記入します。 化学名は、通常化学名が用いられない物品の場合は、通称名を記入します。
(4) 承認番号	国際海事機関が採択した危険物の運送に関する規程に定める基準に適合していることを承認した国名(機関名)を記入します。
(5) 緊結装置	材質記号について、Uボルトの材質が日本産業規格のあるものは、JIS記号を、JISのないものは、通常用いられている記号を記入します。(SS400、SU304等) 引張り強さは、Uボルトの材質に対応した数値を記入します。 直径・本数は、Uボルトの軸径の太さと本数を記入します。
(6) 消火器	薬剤の種類は、消火薬剤の種類を記入します。 (例) 第5種粉末 ABC 消火器、二酸化炭素消火器等 薬剤量は、1の消火器の消火薬剤の量を薬剤の種類ごとに記入します。 この場合、同種類の薬剤で1の消火器の消火薬剤量が異なるときは、それぞれ別の欄にその量を記入します。 個数は、消火器の個数を薬剤の種類と薬剤量の項目の記入内容に合わせます。
(7) 備考	特殊な移動タンク貯蔵所である場合等に概要を記入します。 (例) 加熱設備有り、冷却装置有り